

## ITpro EXPO AWARD 2008 Autumn特別賞受賞!! 画期的なSAPのERP導入プログラム

Webでハードと導入費込みの概算がすぐわかる。  
従来の1/3の値段で導入可能。

SAP Business All-in-One fast-start programは、中堅・中小企業がSAP ERPを安価かつ短期間で導入するための新しい導入プログラムだ。「ITpro EXPO AWARD 2008 Autumn」で特別賞に輝いたこのプログラムが、中堅・中小企業に与える革新的なメリットを解説する。



今回紹介するSAP Business All-in-One fast-start program(以後、「fast-start program」と略記)のオンラインツールである「オンライン・ソリューション・コンフィギュレーター」(以後、「コンフィギュレーター」と略記)は、2008年10月15～17日、東京ビッグサイトで開催された「ITpro EXPO 2008 Autumn」にて「ITpro EXPO AWARD特別賞」を受賞した。この賞は、ITpro EXPOに出展された中で、機能やコンセプトなどが優れており、かつ来場者に対してわかりやすくインパクトのある展示を行った製品またはサービスを日経BP社各誌の編集部が共同で選定、表彰するものだ。

fast-start programに含まれるコンフィギュレーターは、簡単にERPの概算導入費用を試算できる仕組みを提供する。これは、Web上でERPの機能選択を行い、選択し

た機能とユーザー数など、ソリューションの構成要素をもとに概算導入費用をその場で表示するツールである。この費用には、ライセンス、導入サービス費、ハードウェアが含まれ、ユーザーはSAPやそのパートナーの営業員の訪問を受けることなく、いつでもWebから導入費用の試算ができる。このツールをはじめ、事前設定やサーバーへのプリインストールなどのアプローチを組み合わせることによって、SAPのERPが3,000万円台から導入可能になった点が大きな特長である。

上記のツールや導入アプローチに加え、fast-start programでは、「わかりやすいマニュアルによるユーザーの教育方法が提供できるならば、ERPの導入はもっと簡単なものになるのではないか」というコンセプトのもと、「パソコンソフトのように簡単にERPを購入し、利用できる環境を目指して」開発

された。そのマニュアルは、「まずは触ってみましょう編」、「便利な機能編」、「実践編」の3種類が用意され、ユーザーフレンドリーになっている。

fast-start programを通じて提供される機能(コンフィギュレーター上でユーザーが選択するもの)には、SAPが長年積み上げてきた業種別ソリューションの経験が生かされている。それらの機能は、中堅・中小規模の組立製造業、商社・卸売業、サービス業に適合できるようアレンジされ、fast-start programに組み込まれている。もちろん、機能がアレンジされているとはいえ、ベースとなっているのはSAP ERPそのものなので、導入後の次フェーズ以降で利用範囲や機能を拡張していくといったニーズにも余裕を持って対応できる。

SAPのソリューションは大企業向けで、導入費用も高額になるとの固定観念があるが、このプログラムはそれを打ち破るものだ。金融危機など世の中は厳しい状況にあるが、このような中にあるからこそ、こういったプログラムが求められているといえよう。実際、導入時のコストパフォーマンスが高いことや将来への拡張性に富んでいることを考えると、SAP Business All-in-One fast-start programへの投資は非常に有効である。

### ■ オンライン・ソリューション・コンフィギュレーターの使用法



#### STEP 1

##### 業種、従業員数、ユーザー数を入力

業種の項目で該当する業種を選択して、従業員数とユーザー数を入力する。ユーザー数は、従業員数を入力すれば、おおよその目安の数が表示されるので必要に応じて修正する。

#### STEP 2

##### それぞれの業務領域で必要な機能を選択

STEP1での選択に応じて、標準的に必要とされる機能が表示される。導入したい機能をクリックして、要件をカスタマイズする。カスタマイズに応じて画面上部にライセンス、ハード、導入費込みでの概算導入費用が表示される。

※より詳しい情報やコンフィギュレーターのお試しは下記サイトまで。

<http://www.sap.com/japan/fsp/>